

2010年7月7日

報道関係者各位

慶應義塾大学 SFC 研究所内
汐留イノベーションスタジオ事務局

慶應義塾大学 SFC 研究所と電通の共同研究プロジェクト「汐留イノベーションスタジオ」

ジブン CM 等簡易に CM が作成できる iPhone 用アプリケーション『ClipCM』を開発

慶應義塾大学 SFC 研究所（本部：神奈川県藤沢市、所長：金子郁容、以下 SFC 研究所）、株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役：高嶋達佳、以下電通）は、共同研究を通し、次世代型事業シーズの創造と発信を行っていくために立ち上げたクリエイティブ・ユニット「汐留イノベーションスタジオ」（以下 SIS、URL <http://sis-web.jp>）（※1）（※1）において、ユーザー個人が撮った写真を使い、オリジナルのジブン CM を手軽に作成することができる『ClipCM』 iPhone/iPod touch 版アプリ ver1.0 を開発しました。

1. 『ClipCM』とは

近年、デジタルフォトフレームやデジタルフォトアルバムが人気商品・サービスとして注目されており、デジタルカメラやモバイルで撮影した大量の写真データを、「様々なかたちで活用して楽しみたい」、「上手に加工したい」、「家族や友人と共有したい」といったユーザーのニーズが高まっている。一方、実際にユーザー自身が自分で動画を作成したり、編集したりということは手間も時間もかかることから、敬遠されているといった状況も見受けられる。

SIS では、ユーザー個人が撮った写真を 4 枚選び、装飾したり、動かしたりするだけで、「自分の趣味の世界」や「家族の様子」、「今日起きた出来事」、「言葉では伝えづらい話題」などを、4 コマのオリジナルストーリーとして作成できる iPhone/iPod touch 版アプリ『ClipCM』ver1.0 を開発した。

一般ユーザに向けた無料ダウンロードサービス提供は、株式会社電通が、平成 22 年 7 月 7 日より App Store にて行う。なお、インターネットを通したパソコン向け体験版アプリケーションの無料利用サービス（ClipCM 公式 PC サイト URL <http://clipcm.com> から利用可能）も開始している。

ClipCM は、CM 制作の知見を活かし、CM を企画するときによく用いる「起承転結」の絵コンテ表現技法を採用し、4 コマの動画を作成していくという特徴がある。また、iPhone のカメラ機能と連動しているため、写真を撮ったその場で、すぐに作成することも可能である。

今後も、継続的に機能拡充を順次行いながら、下記 2 の「伝わるプロジェクト」ほかアプリケーションを活用した活動や、様々なスマートフォンへの対応、ソフト開発などの展開を予定している。

2. 『ClipCM』を用いた教育支援活動「伝わるプロジェクト」

SIS では、2009 年 12 月より『ClipCM』体験版アプリを用いた教育支援活動「伝わるプロジェクト」をスタート。「大切なのは伝えるではなく、伝えること」をコンセプトに、慶應義塾大学・早稲田大学の学生を対象とした「ClipCM フェスティバル」を開催、また都内公立小学校では学校行事「1/2 成人式」への協力を実施している。活動の詳細については、SIS 公式ウェブサイト（<http://sis-web.jp/tsutawaru/>）内のコンテンツを参照。



■ ClipCM フェスティバル（詳細は <http://sis-web.jp/tsutawaru/festival/>）

慶應・早稲田の学生を対象に「伝わる」ことの基本を学ぶワークショップ、ツールの使い方を学ぶキックオフセミナー、ツールを用いて作品を制作、募集し、優秀作品に対しては表彰を行う”ClipCM 慶早戦”フェスティバルの3ステップで実施した。

(STEP1)「伝わる」ワークショップ

（慶應会場：2009年12月18日（金）／早稲田会場：12月17日（木））

ClipCM 体験版アプリを用いた作品制作のために必要なコミュニケーションスキル（アイデアの探し方、テーマの絞り方、4コマで伝わる表現をするための構成）を学ぶ。



(STEP2)キックオフセミナー

（慶應会場：2010年2月1日（月）／早稲田会場：2010年2月4日（木））

アプリの使い方と、フェスティバルへの参加方法、著作権や肖像権等、作品制作において気をつけるべき点等を解説。



(STEP3)ClipCM フェスティバル

- ・ 作品応募：テーマは、①キャンパスCM ②10代への参考書CM、対象は主に「キックオフセミナー」に参加した学生。テーマ(①and/or②)に沿った30秒の4コマCMを作成する。応募はウェブ上から、複数応募も可能。（応募期間：2010年2月5日（金）～3月1日（月））
- ・ フェスティバル：3月16日（火）13時～15時 渋谷シアターツタヤ シアター2にて開催。応募のあった全作品から優れた12作品を当日上映、以下の各賞を決定。（グランプリ(キャンパスCM)／グランプリ(10代の参考書CM)／慶應賞／早稲田賞／学生投票特別賞）

3. 『ClipCM』アプリケーション仕様

■ アプリ画面イメージ



■ アプリ概要 (ver1.0 仕様)

メイン画面では、4 コマに写真を並べ、コマごとの尺を 15 秒 (または 30 秒) から配分し、BGM を設定することが可能。各コマの編集画面では、それぞれにテロップを入れたり、写真を動かしたり、デコったり、効果音をつけたりして楽しむことができる。また、プレビューボタンを押すだけで、4 コマの CM 動画がその場で完成する。編集の仕上がりをチェックしながら修正することができ、お気に入りの作品が完成したら、ライブラリに保存して持ちあるくことも可能。詳細な使い方は、ClipCM 公式 PC サイト (URL <http://clipcm.com>) を参照。

■ 利用条件

iPhone/iPod touch OS 3.1 以降

■ アプリの入手方法

下記 URL にて、無料でダウンロード可能

<http://itunes.apple.com/jp/app/id377683383?mt=8#>

検索される場合は、iPhone/iPod touch 端末もしくは iTunes から AppStore にアクセスし、『ClipCM』と検索して、インストール。

※ 1 汐留イノベーションスタジオ (SIS)

「汐留イノベーションスタジオ」では、「情報流通プラットフォーム」「コンテンツの価値創造」「未来視点のソーシャル活動支援」などをテーマにした事業シーズの発掘、新しいプロダクトやサービスのプロトタイプ開発や実証実験を行っています。平成 22 年 7 月 1 日にリリースした、実証実験サービス『ぷちドネ』も、SIS の活動のひとつです。活動の詳細情報は公式 PC サイト (<http://sis-web.jp>) で随時発信しています。

ご取材の向きは、事前に下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

本発表資料のお問い合わせ先

汐留イノベーションスタジオ事務局 (伊藤)

慶應義塾大学 SFC 研究所内

e-mail: kenjiito@dmc.keio.ac.jp

<http://www.kri.sfc.keio.ac.jp/>